

# ジェネリックを利用するには、 どうすればいいの？

薬剤師

小薬節子先生の  
ジェネリック講座



## 今回の相談者

健一さん

友人からジェネリックで薬代を節約できると聞き、自分も利用したいと考えている会社員



## Point

処方せんにチェックがなければ、  
ジェネリックを利用できます

病院からもらった処方せんをみて、変更不可欄に「✓」や「×」のチェックがない、または一般名処方※であれば、保険薬局でジェネリック医薬品を選ぶことができます。

一般名処方かどうかを確認

処方せん	変更不可	〇〇〇カプセル 25mg
	✓	△△△錠 50mg
	×	□□□顆粒 50%

「✓」「×」のチェックを確認

※「一般名処方」とは、医師が処方せんに薬の商品名ではなく、有効成分名を記すことをいいます。一般名処方の場合、医薬品名の前に【般】の表示がされることがあります。



先生、ジェネリックって、どうすれば利用できるんですか？

まずは、かかりつけの医師に希望を伝えましょう。また、**ジェネリックに変更できる処方せん**であれば、保険薬局でジェネリックをすすめてくれますよ。



わかりました。ただ、今使っている薬もよく効いているんです。いきなり替えても大丈夫ですか？

ジェネリックの服用に不安があるときは、**短期間だけ試してみる**ことができますよ。万一問題があれば、元の薬に戻してもらえます。



なるほど、それなら安心して使えますね！

近年は国の後押しもあって、ジェネリックの普及が進んでいます。不明な点は薬剤師に聞いて、積極的に利用しましょう♪

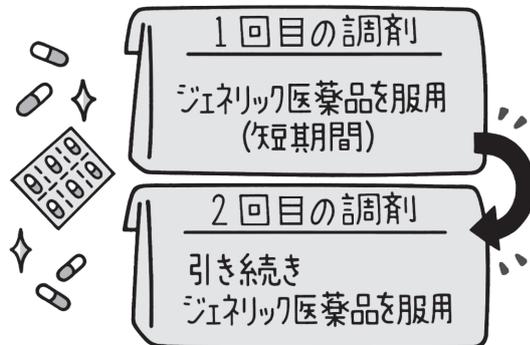


## Point

お試し調剤から始められます

お試し調剤とは、たとえば医師の処方せんが1カ月分でも、最初の1週間分だけ調剤して試す方法です。服用して問題がなければ、後日、残りの3週間分を調剤してもらえます。

お試し調剤のしくみ



\*もしも不都合な点があった場合は、変更前の先発医薬品に替えられます。



薬代の負担を軽くするには、医師に「ジェネリックをお願いします」と伝えるだけでOK! このことをご家族やご友人にも教えてあげて、みんなでジェネリック利用の輪を広げましょう。

※該当するジェネリック医薬品がない場合もあります。